

# 教育センター

郵便番号 350-0451  
 所在地 毛呂山町大字毛呂本郷7番地4  
 電話番号 049(295)0622  
 049(295)2525【教育相談室直通】  
 F A X 049(295)8844  
 E - m a i l ksenter@town.moroyama.lg.jp  
 開設年月日 平成8年4月1日



## 沿 革

毛呂山町教育センターは、平成8年4月に旧保健センターの建物をそのまま譲り受け、同年5月より業務を開始しました。今日抱える様々な教育課題や、学校及び家庭生活等の問題解決の一助として各種相談活動を展開しています。また、保護者・地域の要望にこたえるべく教職員の資質向上を図るため、研究研修機関としての役割も担っています。

## 目 標

毛呂山町の将来を担うすべての子どもたちが、心身ともに健やかに成長することを願い、子どもたちの学校生活での不安や悩みなどの解決に向け、専門的な立場から支援をしていきます。併せて教職員の更なる資質の向上を目標とします。

## 施設概要

施 設	教育相談室1、教育相談室2、学習室、研修室、スタッフルーム、和室、事務室
開 館 時 間	午前8時30分から午後5時15分まで（月曜日から金曜日までの平日）
相談受付時間	午前10時から午後4時30分まで

## 事業の概要

### 1 教育相談に関すること

教育上の問題点や悩みをもつ幼児・児童・生徒及びその保護者への相談援助活動のため、次の事業を行っています。

- (1) 来所相談・電話相談・訪問相談
- (2) 就学相談・就学支援に関すること
- (3) 教育支援センターに関すること
- (4) 関係諸機関との連携に関すること
- (5) 教育相談についての調査・研究に関すること
- (6) 教育相談員の資質の向上に関すること

## □ 学校教育

各種相談業務	対 象	相 談 内 容	相談（開設）時間
来所相談 電話相談 訪問相談	・保護者、地域の方等 ・幼児、児童、生徒 ・教職員、不登校対策相談員 その他	不登校、いじめ、家庭のしつけ、就学、進路、学業成績、人間関係、その他の悩み	・相談日（毎週月～金曜日） ・相談時間（来所・電話・訪問） 午前10時～午後4時30分
教育支援センター	町内小・中学生	生活・学習指導、体験学習等	午前9時30分～午後2時30分（平日）
校内教育支援センター （各小学校に設置）	町内小学生	生活・学習指導、体験学習等	午前8時30分～午後1時30分（平日）

## 2 研究・研修に関すること

教職員の資質の向上並びに本町の教育水準の向上を目的とし、次の事業を行っています。

- (1) 教科・領域に関わる研修に関すること
- (2) 生徒指導・教育相談（カウンセリング）研修に関すること
- (3) 学力向上・人権教育の研修に関すること
- (4) 年次別研修に関すること
- (5) 校内研修の援助に関すること
- (6) 幼・保・小・中の連携に関すること
- (7) 教育に関する資料の収集及び提供に関すること

### 令和8年度教育センター事業（研修）

#### (1) 授業力向上研修

No.	研 修 名	対 象	会 場
1	初任者研修会	初任者	各学校
2	2年経験者研修会	2年経験者	各学校
3	3年経験者研修会	3年経験者	各学校
4	若手・中堅教員研修会	10年未満の経験者	各学校
5	特別活動研修会	初任者、2・3年経験者及び希望者	教育センター、各学校
6	臨時的任用教員研修会	臨時的任用教員	各学校
7	毛呂山町支援員及び相談員研修会	学力向上支援員・学校支援員・不登校対策相談員	各学校

#### (2) 児童生徒理解研修

No.	研 修 名	対 象	会 場
1	生徒指導・教育相談中級研修会	生徒指導・教育相談初級研修修了者等	総合教育センター他
2	生徒指導主任等研修会	生徒指導主任及び希望者	教育センター
3	教育相談研修会	不登校対策委員、教育センター職員及び希望者	教育センター
4	特別支援教育研修会	特別支援学級担任及び希望者	教育センター
5	人権教育授業研究会	人権教育主任等	各学校
6	人権教育指導者研修会	小中学校管理職、人権教育担当教員、社会科担当教員	教育センター他
7	人権教育6校合同講演会	小中学校教職員	東公民館

#### (3) 教育的ニーズによる研修

No.	研 修 名	対 象	会 場
1	GIGAスクール・プログラミング教室	町立小学校の3年生以上の希望者	教育センター
2	郷土理解研修	新採用・転入教職員	歴史民俗資料館
3	幼・保・小・中連絡協議会	幼稚園・保育園・認定こども園・小学校教職員・中学校教職員	教育センター、幼稚園、保育園、認定こども園、小学校
4	中学生海外留学事業	町立中学校2年生の生徒（10名）	オーストラリア・ブリスベン

# 学校給食センター

郵便番号 350-0439  
 所在地 毛呂山町目白台4丁目3番地4  
 電話番号 049(294)2242  
 F A X 049(294)2265  
 E - m a i l kyusyoku@town.moroyama.lg.jp  
 開設年月日 昭和46年4月1日



## 沿 革

本町の学校給食は、昭和29年から毛呂山小学校、昭和35年から川角小学校、さらに毛呂山中学校及び川角中学校では、昭和30年代後半に自校方式として開始されました。

昭和46年に毛呂山町川角地内（現在の二葉資料センター）にセンター方式を取り入れ、調理能力3,500食の学校給食センターとして業務を開始しました。その後、児童の増加により光山小学校、泉野小学校の2校が新設され、昭和51年には調理能力6,000食に増設されましたが、学校給食センターの老朽化、また、衛生基準の改正に伴い、平成17年7月より毛呂山町目白台地内に、オール電化方式による調理能力3,500食の新学校給食センターを建設し、平成18年9月より供用開始いたしました。

令和元年度から、将来に亘り安全・安心な学校給食を安定的・継続的に提供するために、学校給食センターにおける調理・配送業務の民間委託を開始いたしました。

## 目 標

本町の特産品でもある柚子等を利用した郷土食や、行事食等を取り入れた学校給食を心がけるとともに、献立の更なる充実、衛生面・栄養管理面の徹底に細心の注意をはらい、学校・家庭との連携を密にし、児童生徒の健全な成長の一助として、多様化する学校給食のより一層の向上を図ってまいります。



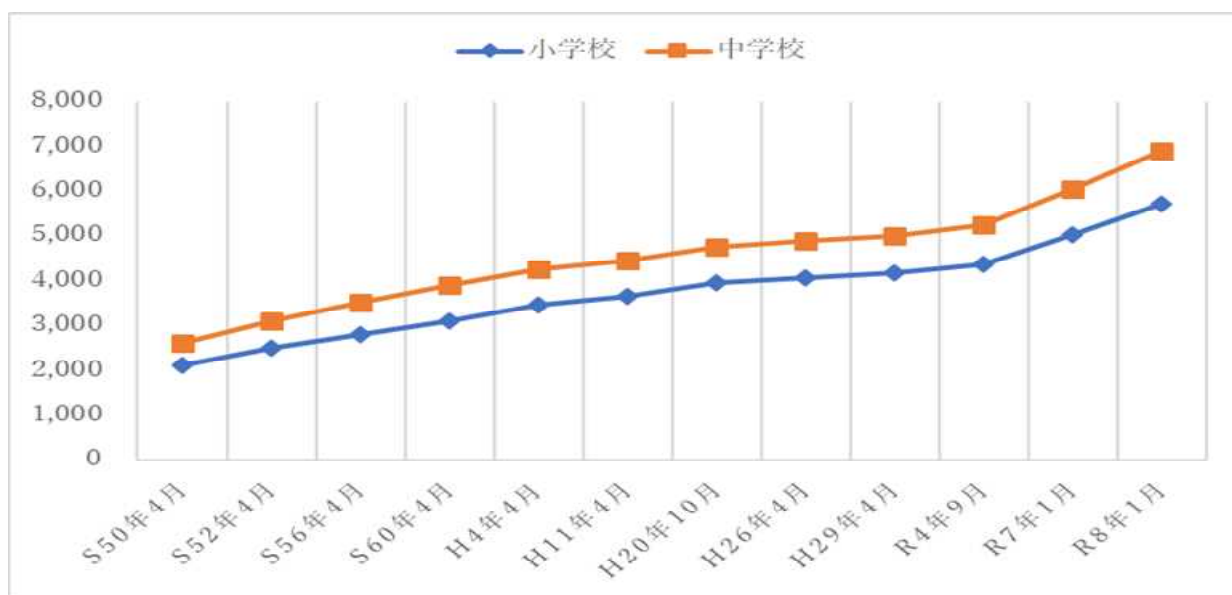
焼物揚物室  
 （焼きウィンナーを数える作業）



調理室  
 （鶏肉・玉ねぎ・人参を炒める作業）

□ 学校教育

## 学校給食費の推移



(単位：円)

改定年月	S50年4月	S52年4月	S56年4月	S60年4月	H4年4月	H11年4月	H20年10月	H26年4月	H29年4月	R4年9月	R7年1月	R8年1月
小学校	2,100	2,500	2,800	3,100	3,450	3,650	3,950	4,060	4,160	4,370	5,020	5,700
中学校	2,600	3,100	3,500	3,900	4,250	4,450	4,750	4,880	5,000	5,250	6,030	6,900

## 学校給食数の推移(児童・生徒数)

(単位：食)

年度	毛呂山小学校	川角小学校	光山小学校	泉野小学校	毛呂山中学校	川角中学校	合計
30年度	370	403	239	414	458	341	2,225
元年度	360	388	225	375	440	331	2,119
2年度	352	385	213	341	433	321	2,045
3年度	331	369	218	324	401	309	1,952
4年度	326	360	214	287	399	292	1,878
5年度	331	338	216	246	388	282	1,801
6年度	323	321	214	223	374	292	1,747
7年度	319	285	197	211	321	285	1,618
8年度	301	246	192	197	299	294	1,529

(各年度5月1日現在)

## 学校給食回数の推移

(単位：回数)

年度	給食回数	米飯	パン	めん
3年度	197	124	56	17
4年度	194	122	55	17
5年度	196	127	52	17
6年度	194	127	50	17
7年度	194	127	50	17

## 地元農産物使用量の推移

(単位：kg)

年度	使用量
3年度	11,171
4年度	10,268
5年度	11,286
6年度	9,934
7年度	12,307

# 毛呂山小学校

郵便番号 350-0465  
 所在地 毛呂山町岩井西4丁目2番地1  
 電話番号 049(294)0009  
 F A X 049(294)3150  
 E-mail moroyamaes@moroyama.ed.jp



## 教育目標

明るく 強く 正しく

- 明るい子(徳)
- 強い子(体)
- 正しい子(知)

## 学校の現況

校地面積 16,357㎡  
 校舎延面積 5,015㎡  
 体育館面積 944㎡  
 教室数 普通教室15.特別教室14  
 児童数 301人(R8.5.1現在)  
 学級数 15学級  
 教職員数 40人(R8.5.1現在)  
 校長 小野塚 祐一  
 教頭 阿部 武晴  
 創立年月日 昭和14年4月30日

## 学校の沿革概要

昭和14.4.30 毛呂山尋常高等小学校設置  
 22.4.1 毛呂山小学校に改称  
 30.4.1 毛呂山町、川角村合併  
 33.9.1 育心寮分教場許可  
 39.11.20 皇太子殿下夫妻分校視察  
 42.4.1 特殊学級設置  
 51.3.15 防音校舎B棟完成  
 51.12.11 プール完成  
 53.3.15 体育館完成  
 平成 元.3.30 正門設置  
 4.12.3 校舎大規模改修  
 8.6.23 循環式自然観察池完成  
 12.8.31 コンピュータ26台設置  
 13.6 A棟教室扇風機設置  
 15.4 ハイテクスクール指定  
 (埼玉県教育委員会・毛呂山町教育委員会)  
 16~17 学力向上プロジェクト実践協力校指定  
 (埼玉県教育委員会・毛呂山町教育委員会)  
 18.9 校内光ケーブル無線LANの構築  
 19.4 二学期制実施  
 20.6 校舎耐震補強工事

22.3 開校70周年記念花壇完成  
 22.12 iPad258台設置(教室)  
 23.8 のぼり棒校庭設置(PTAより寄贈)  
 24.8 ジャングルジム校庭設置(PTAより寄贈)  
 25.4  
 ~28.3 地域に応じた学力向上推進  
 モデル校(埼玉県教育委員会指定)  
 25.3.15 A棟2階トイレ改修  
 25.9.30 A棟2階西側トイレ改修  
 25.9.30 B棟2階トイレ改修  
 25.12 雲梯校庭設置(PTAより寄贈)  
 26.3 天井崩落防止工事  
 27.3 A棟3階東側トイレ改修  
 27.8 A棟教室エアコン設置  
 27.11 学童保育所整備工事(B棟1階)  
 29.1 体育館大規模改造工事  
 29.3 A棟3階西側トイレ改修  
 29.4 新三学期制実施  
 29.7 天井安全対策工事  
 30.12 ズェットヒーター設置(PTAより寄贈)  
 31.4 学校運営協議会設置  
 令和2.2 かんたんテント購入(PTAより寄贈)  
 3.2 長机12(PTAより寄贈)  
 3.3 校内LAN構築及び学習用タブレット端末整備  
 3.4 未来を拓く人づくり(小中一貫教育)  
 モデル校委嘱(毛呂山町教育委員会)  
 3.5 衛生設備自動水栓化  
 3.11 小中一貫教育連絡橋「もろっ子橋」開通式  
 4.10 体育館内Wi-Fi環境整備  
 6.3 特別教室エアコン設置  
 6.11 体育館エアコン設置

## 学校の特徴

本校は、開校88年目を迎える歴史と伝統のある学校です。町の中央にある臥竜山のふもとに位置し、自然・社会環境に恵まれた地域にあります。学校教育目標である「明るく 強く 正しく」を目指して教育活動を行っています。また、未来を拓く人づくり(小中一貫教育)プロジェクトや「コミュニティ・スクール」の取組を推進しています。異年齢集団活動としての「毛呂っ子タイム」の他、泉野小学校との2校合同体験学習、毛呂山中学校への体験授業、地域・保護者と児童が協働する「こいのぼり上げ」や「親子除草」「資源回収」によって、学び合いと協働を大切にし、郷土毛呂山を愛する心豊かな子どもたちを育てています。



# 川角小学校

郵便番号 350-0436  
 所在地 毛呂山町大字川角1271番地1  
 電話番号 049(294)1142  
 F A X 049(294)1364  
 E-mail kawakadoes@moroyama.ed.jp



## 教育目標

### すすんでみがきあおう

- 豊かな心
- たくましい体
- 考える力

## 学校の現況

校地面積 17,072㎡  
 校舎延面積 4,973㎡  
 体育館面積 939㎡  
 教室数 普通教室15.特別教室16  
 児童数 246人(R8.5.1現在)  
 学級数 15学級  
 教職員数 40人(R8.5.1現在)  
 校長 土屋 浩一  
 教頭 早坂 真也  
 創立年月日 明治6年8月17日

## 学校の沿革概要

明治 6.8.17 川角小学校創立  
 19.4.25 二葉小学校に改称  
 26.1.14 二葉尋常高等小学校合併  
 昭和16.4.1 川角国民学校に改称  
 22.3.31 川角小学校に改称  
 44.11.6 校歌制定  
 48.12.20 開校100周年記念式典  
 55.2.28 体育館完成  
 56.6 プール完成  
 平成 5.11 開校120周年記念式典  
 12.9 コンピュータルーム改修  
 14.7 図書室エアコン設置  
 15.6 音楽室エアコン設置  
 17.6 小学校体育授業研究発表会  
 19.4.1 二学期制実施  
 19.8 北校舎耐震補強工事  
 21.3 音楽室・図書室70-リッパ 工事  
 22.3 ICT機器(iPad)導入  
 23.3 南校舎1階トイレ改修  
 23.3 校庭南側工事及びWiFi設置  
 23.8 南校舎屋上防水工事

平成23.12 元気のある学校づくり研究発表会  
 24.9 体育館耐震補強工事  
 25.3 南校舎2階トイレ改修  
 26.2 階段手摺り設置  
 26.3 北校舎中央2階トイレ改修  
 27.3 北校舎東3階トイレ改修  
 28.3 普通教室エアコン設置工事  
 29.3 北校舎中央3階トイレ改修  
 29.3 保健室前多機能トイレ設置  
 29.4 新三学期制実施  
 30.6 プール塗装修繕工事  
 31.4 学校運営協議会設置  
 令和 元.7 学童保育所整備工事(南校舎1階)  
 3.3 校内LAN構築及び学習用タブレット端末整備  
 3.5 衛生設備自動水栓化  
 3.9 体育館屋根改修工事  
 4.10 体育館内Wi-Fi環境整備  
 5.4 開校150周年記念行事事業開始  
 5.9 開校150周年記念式典挙行  
 6.3 特別教室エアコン設置工事  
 7.1 体育館空調設備設置等工事

## 学校の特徴

本校は、本年開校153年を迎える伝統ある学校です。現在、地域とともに夢と希望を育む学校づくりをめざし次のことがらを実践しています。

### 1 確かな学力の定着

基礎基本の定着と学習規律の確立に取り組んでいます。教員の授業力向上のため、授業研究会を計画的に実施し、また、教科担任制による授業改善等を行い、児童の確かな学力の定着を図っています。

### 2 豊かな心の育成

本校では、児童の体験活動と食育を充実するため、学年に応じた校外学習や、総合的な学習の時間に米作り(5年生)を行っています。また、学校環境を潤いのあるものにすると同時に一人一人の意識を高めるために、全校一人一鉢の花を育てたり、無言清掃に取り組んだりしています。さらに、たてわり活動を取り入れた「川小広場」などの学校行事、月1回の昼休みに「なかよしタイム」で、学年を超えた豊かな人間関係作りを行っています。



# 光山小学校

郵便番号 350-0434  
所在地 毛呂山町大字市場475番地  
電話番号 049(294)3032  
F A X 049(294)3055



## 教育目標

- 心豊かな子
  - 進んで学ぶ子
  - たくましい子
- ～今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校～

## 学校の現況

校地面積 22,144㎡  
校舎延面積 5,911㎡  
体育館面積 944㎡  
教室数 普通教室12.特別教室17  
児童数 192人(R8.5.1現在)  
学級数 12学級  
教職員数 38人(R8.5.1現在)  
校長 藤田 茂  
教頭 新井 雅代  
創立年月日 昭和50年4月1日

平成25.8	消防・放送設備改修
26.3	南校舎1階東側トイレ改修
27.3	南校舎2階東側トイレ改修
27.8	普通教室空調設備設置工事
28.9	南校舎2階西側トイレ改修
28.9	公共下水道接続工事
29.4	新三学期制実施
30.8	体育館非構造部材落下防止工事
31.3	投てき板撤去
31.4	学校運営協議会設置
令和 3.3	校内LAN構築及び学習用タブレット端末整備
3.5	衛生設備自動水栓化
3.6	プール改修工事
4.10	体育館内Wi-Fi環境整備
6.3	特別教室空調設備設置工事
6.9.28	開校50周年記念式典
7.1	体育館空調設備設置等工事
7.6	正門修理工事

## 学校の沿革概要

昭和50.3.25 光山小学校竣工  
50.4.1 光山小学校開校  
50.5.2 光山小学校開校記念式典挙行  
(開校記念日に指定)  
50.6.23 プール完成  
50.9.1 校章制定  
51.11.23 校歌制定  
54.3.10 体育館完成  
55.6.30 「ほうたんの森」設置  
59.3.21 校旗一式作成  
平成元.12.9 学校の木「樟」制定  
7.2.19 校名大看板設置・体育館緞帳新調  
(開校20周年PTA記念事業)  
9.9 高架水槽改修工事  
10.3 散水栓設置工事  
12.12 屋上防水工事  
13.9 中庭マット等張替え工事  
14.8 体育館耐震補強工事  
17.7 東門扉設置工事  
19.4 二学期制実施  
22.3 外トイレ改修工事  
23.8 校舎耐震補強工事  
24.3 南校舎1階西トイレ改修

## 学校の特徴

本校は町内3番目に開校した小学校です。開校52年目を向かえました。正門を入ると、本校教育のシンボルである「ひまわり」の絵が、来校される方々を明るく迎えます。

校舎は中庭を囲む四角い造りです。中庭は、上ばきのみまで一輪車遊びや縄跳びができ、今も子どもたちに人気の遊び場となっています。校庭東側には「ほうたんの森」と呼ばれる林があります。昔この地にあった「ほうたん坊」という沼の名に由来しており、子どもたちの憩いの場となっています。

### 光山小学校のここがすばらしい!

- ほうたんの森  
開校当時の雑木林が残り、理科、生活科、総合的な学習の時間等の学習の場となっています。
- 中庭  
緑の中庭には、上ばきのみ出入りができます。一輪車や縄跳びなど休み時間の遊び場であり、植物や生き物の観察などができる学習の場でもあります。
- あいさつができる子どもたち  
時と場に応じた元気なあいさつができる子が多く、皆、生き生きとした学校生活を送っています。
- 地域の教育力  
登下校時の見守り、読み聞かせ、学習等、地域の方々の協力支援が多めで地域に根ざした学校です。



# 泉野小学校

郵便番号 350-0441  
 所在地 毛呂山町大字岩井353番地  
 電話番号 049(295)3591  
 F A X 049(295)3592  
 E-mail izuminoes@moroyama.ed.jp



## 教育目標

学び合い、高め合い、認め合い、支え合う 笑顔あふれる学校

- かしこく
- なかよく
- たくましく

## 学校の現況

校地面積 24,373㎡  
 校舎延面積 5,418㎡  
 体育館面積 941㎡  
 教室数 普通教室9・特別教室20  
 児童数 197人(R8.5.1現在)  
 学級数 9学級  
 教職員数 32人(R8.5.1現在)  
 校長 塚越 崇  
 教頭 櫻井 政徳  
 創立年月日 昭和55年4月1日

19.8.28 時計棟外壁塗装工事  
 20.9.5 北棟外壁塗装工事  
 21.10.31 開校30周年記念式典  
 22.9.30 校舎耐震補強工事  
 24.3.19 南棟1階トイレ改修工事  
 24.9.28 体育館耐震補強工事  
 25.9.30 南棟2階トイレ改修工事  
 26.9.30 南棟3階トイレ改修工事  
 26.9.30 消防・放送設備改修工事  
 27.10.31 普通教室エアコン設置工事  
 28.9.28 北棟1,2階トイレ改修工事  
 29.4.11 新三学期制実施  
 31.4.1 学校運営協議会設置  
 令和 3.3.26 校内LAN構築及び学習用タブレット端末整備  
 3.5.19 衛生設備自動水栓化  
 3.9.30 体育館屋根改修工事  
 4.10.13 体育館内Wi-Fi環境整備  
 6.3.28 特別教室エアコン設置工事  
 6.11.29 体育館空調設備設置等工事

## 学校の沿革概要

昭和55.4.1 泉野小学校創立  
 55.7.28 プール完成  
 56.3.20 体育館完成  
 57.2.13 校歌制定  
 61.7.5 校旗制定  
 61.9.1 運動場整備工事  
 平成元.10.28 開校10周年記念式典  
 9.4.1 特色ある学校づくり研究開始  
 11.11.5 開校20周年記念事業  
 14.3.31 アスチック広場工事  
 17.3.31 新校舎 6教室完成  
 18.1.26 アスチック広場再設置工事  
 19.4.1 二学期制実施

## 学校の特徴

本校は、昭和55年毛呂山小学校から分かれ、町内で4番目に開校した小学校です。周辺には水田や川があり、自然環境に恵まれた学校です。本校の学校教育目標は、「かしこく・なかよく・たくましく」です。また、コミュニティ・スクールとして家庭・地域の教育力の活用や小中一貫した『いのちの教育』を進めることで、「知」「徳」「体」の調和のとれた児童の育成を目指すとともに、子どもが安全で安心でき、保護者や地域から信頼される開かれた学校づくりを進めています。

本校の特色は、学習規律や、よい生活習慣を身に付け、あいさつ運動や黙動清掃に全児童が取り組んでいることです。また、埼玉医大生、認定こども園との交流活動など、地域と密着した体験活動を取り入れ、様々な人とのふれ合いを通じて豊かな心の育成を図り、児童の生きる力と絆を積極的に育てています。



# 毛呂山中学校

郵便番号 350-0465  
 所在地 毛呂山町岩井西4丁目12番地1  
 電話番号 049(294)0019  
 F A X 049(294)0421  
 E-mail moroyamajhs@moroyama.ed.jp



## 教育目標

■「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」  
 自ら学び 共感し 行動できる生徒

## 学校の現況

校地面積 23,369㎡  
 校舎延面積 5,097㎡  
 屋内運動場面積 体育館1,698㎡ 武道場389㎡  
 教室数 普通教室12.特別教室20  
 生徒数 299人(R8.5.1現在)  
 学級数 11学級  
 教職員数 37人(R8.5.1現在)  
 校長 前田 伸吾  
 教頭 柳井 孝二  
 創立年月日 昭和22年4月28日

## 学校の沿革概要

昭和22. 4.28 旧東雲高等小学校校舎で開校  
 27. 5. 7 新校舎落成  
 37. 5. 5 生徒の歌制定  
 41.12.18 体育館完成  
 52. 3.31 防音校舎全計画完了  
 55. 1.22 校歌制定  
 63. 3. 3 第2体育館完成  
 平成 8.10. 5 開校50周年記念事業  
 10.10.19 さわやか相談室開設  
 12. 5.30 ｺﾝﾍﾞｰﾀ室ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ接続  
 14. 7. 1 図書室エアコン設置工事完成  
 18. 3.31 ｺﾝﾍﾞｰﾀ機種入替  
 19. 4. 1 二学期制実施  
 21.10.20 校舎耐震補強工事完成  
 24. 4.19 武道場落成式  
 24. 8.29 ｺﾝﾍﾞｰﾀ機種入替  
 25.12.16 階段手摺設置工事完成  
 26. 8.29 普通教室エアコン設置工事完成  
 27. 3.30 防球ネット改修工事完成

27.11.27 校舎東棟大規模改造工事完了  
 29. 1.29 校舎西棟大規模改造工事完了  
 29. 4. 1 新三学期制実施  
 29.10.13 武道場天井落下防止工事完了  
 31. 3.25 体育館改修工事完了  
 31. 4. 1 学校運営協議会設置  
 令和元. 9.15 ｺﾝﾍﾞｰﾀ機種入替  
 3. 3.26 校内LAN構築及び学習用タブレット端末整備  
 3. 4. 1 未来を拓く人づくり(小中一貫教育)モデル校  
 3.10.12 衛生設備自動水栓化  
 3.11.19 小中一貫教育連絡橋「もろっ子橋」開通式  
 4.10.13 体育館内Wi-Fi環境整備完了  
 6. 3. 28 特別教室エアコン設置工事完了  
 7.11.29 体育館エアコン設置工事完了

## 学校の特徴

本校は、開校80年目を迎える地域に根づいた伝統ある学校です。「自ら学び、共感し、行動できる生徒」を学校教育目標として、「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」を育む学校づくりを進めています。また、小中一貫教育とそれを支えるコミュニティ・スクールを推進しています。

### ○毛呂山中学校の行動指針

本校で学び、生活する生徒と共に、教職員の行動指針として「挑む」「拓く」「和」を掲げています。【新しいことに挑む／自らの可能性を拓く／和をもって共に歩む】

### ○本年度の重点目標

- (1)小中一貫教育の充実
- (2)コミュニティ・スクールの推進
- (3)特別活動(学級活動)の推進
- (4)人権教育の推進
- (5)不登校問題への対応
- (6)いじめ問題への対応
- (7)特別支援教育の充実



# 川角中学校

郵便番号 350-0436  
所在地 毛呂山町大字川角264番地1  
電話番号 049(294)0142  
F A X 049(294)6710  
E-mail kawakadojhs@moroyama.ed.jp



## 学校教育目標

- 「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」
- 進取（自ら学び、絶えず努力する生徒）
  - 克己（心や体を鍛え、困難に打ち勝つ生徒）
  - 親和（進んで奉仕し、平和を愛する心豊かな生徒）

## 学校の現況

校地面積 34,887㎡  
校舎延面積 6,101㎡  
屋内運動場面積 体育館1,345㎡ 武道場397㎡  
教室数 普通教室11 特別教室22  
生徒数 294人(R8.5.1現在)  
学級数 11学級  
教職員数 41人(R8.5.1現在)  
校長 峯岸 博美  
教頭 森谷 賢一  
創立年月日 昭和22年4月1日

## 学校の沿革概要

昭和22.4.1 川角村立川角中学校創立  
30.4.1 毛呂山町立川角中学校に改称  
46.1.26 校歌制定  
48.3.10 体育館完成  
49.9.3 新校舎第1期完成  
52.3.25 新校舎第2期完成  
53.2.25 新校舎第3期完成  
56.3 校庭拡張、武道館、プール完成  
平成 8.11.30 開校50周年記念式典  
19.2.20 開校60周年記念誌発行  
22.8.31 北校舎耐震補強工事完了  
23.8.31 体育館耐震補強工事完了  
25.11.12 武道場改修工事完了

25.11.29 南校舎棟大規模改造工事完了  
26.12.12 普通教室空調設備設置工事完了  
27.1.20 北校舎棟・昇降口棟・北校舎棟  
西側増築棟大規模改造工事完了  
29.12.27 体育館大規模改造工事完了  
30.2.28 武道館吊天井落下防止工事完了  
31.4.1 学校運営協議会設置  
令和 元.6.27 空調設備設置工事（職員会議室）  
3.3.26 校内LAN構築及び  
学習用タブレット端末整備  
3.5.19 衛生設備自動水栓化工事完了  
4.10.13 体育館内Wi-Fi環境整備完了  
6.3.28 特別教室空調設備設置工事完了  
7.1.30 体育館空調設備設置工事完了

## 学校の特徴

緑に恵まれた環境の中で、よさを伸ばし、社会に貢献する生徒の育成を目指し、日々教育活動に取り組んでいます。部活動や学校行事に前向きな生徒が多くいます。学校運営協議会制度が導入されて8年目となり、地域社会と一体となって子どもを育てる学校です。

### 指導法の改善等による基礎学力の向上

「学び合い」を通じて、主体的・対話的で深い学びを実践し、基礎学力の向上を目指しています。

### 心豊かな情操を育てる指導

心豊かな人づくりの一環として、日々の清掃活動はもとより、PTAと合同の美化活動を実施する等、環境の整備に重点を置いています。また、小中一貫教育として、小中教職員や児童生徒の交流を充実させていることに加え、積極的に地域人材等を活用し、コミュニティ・スクールを推進しています。さらに、「いのちの教育」として、福祉教育・ボランティア活動を推進し、地域から愛される学校を目指しています。

# 生涯学習

～楽しもう生涯学習～  
いきいき わくわく  
みんなが主役



キッズチャレンジ事業

## 沿革

昭和30年、現在の毛呂山町誕生とともにスタートした教育委員会は教育長を含めた3人で組織されていました。同年「公会堂」を「公民館」に改め、「毛呂山町公民館」、「毛呂山町公民館川角分館」として公民館的機能を有するようになりました。昭和40年代になると、社会教育係が設置され、社会教育の体制作りが本格的に推進され始めます。

昭和44年に毛呂山町公民館が完成しました。昭和53年には、現教育センター地内に町立図書館を設立するとともに、8年の歳月をかけた『毛呂山町史』を発行しました。昭和59年には、旧役場庁舎跡地に現在の中央公民館が完成し、昭和62年には、現在の図書館が完成しました。平成元年10月、毛呂山総合公園体育館の完成と、それを契機とした「毛呂山町スポーツ健康都市宣言」を表明しました。平成5年3月、歴史民俗資料館が完成し開館。平成6年10月には、毛呂山町合併40周年の節目に、大類グラウンドが完成しています。さらに生涯学習の拠点施設として、平成14年5月には木造の東公民館が開館、同年9月には第59回彩の国まごころ国体成年ソフトボール競技の会場地になった大類ソフトボールパークも完成しました。

また、平成18年3月に生涯学習推進のため、「第二次生涯学習基本計画・いきいき わくわく まなびすとプランⅡ ～学びあいとふれあいのまちづくりをめざして～」を策定し、第三次計画については、平成23年3月策定の毛呂山町教育振興基本計画に組み入れました。さらに平成22年10月には、『新毛呂山町史』を発行し、令和8年3月には第4期毛呂山町教育振興基本計画が策定され、生涯を通じた多様な学習活動の振興を推進しています。

## 目 標

少子高齢化や情報化が急速に進展し、町民を取り巻く社会環境も大きく変化していく中で、改めて社会教育が果たす役割に注目します。とくに町民一人ひとりが、互いを尊重し、多様な在り方を認め合える共生社会の考え方や人が交流するところに必ず人権課題があるという考えに立ち、人権教育を推進します。また、地域課題の解決や地域のコミュニティづくりのために人材を発掘し、これまでの学習活動の成果を地域に還元する仕組みをつくります。

## 1 家庭・地域の教育力の向上

### (1) 家庭教育支援体制の充実

家庭は、乳幼児期から自己肯定感、自己有用感を育成するとともに、子どもたちの基本的な生活習慣や倫理観、自立心、自制心などを身に付ける上で重要な役割を担っています。しかし、家庭環境の変化や地域社会のつながりの希薄化、子どもたちを取り巻く環境や生活様式などが大きく変化している中で、子育てについての悩みや不安を抱える保護者も増加傾向にあります。令和8年度も子どもと大人と一緒に遊び・学ぶことで、地域社会とのつながりを深め、子どもたちのコミュニケーション能力の向上や子供と大人の絆の構築を図るキッズチャレンジ事業や保護者を対象に、家庭教育の大切さ・親の役割・子どもとの関わり方についての「親の学習講座」を開催します。

### (2) 地域と連携、協働した教育の推進

地域学校協働活動とは、地域の方々の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指し、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動をいいます。

これまでも、地域学校協働活動推進員を中心に地域住民の参画を得ながら、学校と地域がパートナーとして連携・協働し、様々な活動を行い、学校と地域で児童生徒の学びや成長を支えることができました。令和8年度も地域学校協働活動推進員を中心に学校担当者などと連携し、各学校の事業や支援内容の情報共有や、支援活動の効率化を図ります。

## 2 生涯を通した多様な学習活動の振興

### (1) 生涯を通した学習推進体制の整備・充実

生涯学習とは、教育基本法に「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」と生涯学習の理念が明記されています。これまでも利用者が快適に生涯学習、スポーツ活動を行えるよう社会教育施設の適切な管理運営を行ってきました。令和8年度も社会教育施設（図書館・公民館・歴史民俗資料館・各体育施設）について、利用者が快適に使用できるよう適切な維持管理を行います。また、関係機関、団体、近隣大学等と連携した取組を実施し、連携体制の充実に努めます。

### (2) 生涯を通した学習機会の提供と学習活動の支援

現在、私たちを取り巻く環境は少子高齢化の進行、高度情報化社会やグローバル化の進展など、様々な変化が急速に進んでおり、人々の意識や価値観の多様化も進んでいます。人生100年時代を迎え、生涯を通じて充実した生活を送れるよう、様々な学習機会を提供していきます。令和8年度も高齢者学級・いきがい学級として定着している「寿大学」、坂戸市さらに城西大学、明海大学、日本医療科学大学との連携により、地域の大学による専門性を活かした授業は、子どもたちの好奇心を刺激するとともに、子どもたちの学ぶ力や生きる力を育む「子ども大学にしているま」、心身ともに健康で、より充実した生活を送れるよう、また、積極的に地域

に貢献できる人材を育成するために、身近で現代的な課題を取り上げた、「いきいき大学もろやま」を開催します。

### （３）人材の育成と学習成果の地域還元

町民が生きがいをもち、生涯にわたって自ら学んでいくためには、団体や個人が学習の成果を評価され、生かす機会や発表ができる場が必要です。学びの成果を地域に還元する場を提供することは、学習者が主体的に活動する意欲や向上心の醸成にもつながります。

令和８年度も町民が学習活動で培った成果を発表する場として、芸能音楽祭や中央公民館まつりなどを開催します。また様々な学習活動や職業などで培った技能や知識を児童生徒に伝えるゲストティーチャーへの取組、くらしに役立つ様々な知識、技能、経験をもつ人材を募り登録し、地域の団体や学校などの求めに応じて登録者を紹介し、講師や協力者として活躍する生涯学習ボランティア人材バンク制度を推進します。

#### 【令和８年度人材バンク登録数】

□登録者数 個人１７人、団体１６団体

### （４）地域と連携した青少年育成活動の推進

現代社会においては、スマートフォン、パソコン、ゲーム機などのインターネット接続機器の普及に伴い、子ども・若者のインターネット利用時間は増加し、低年齢化も進むほか、違法・有害情報、SNSに起因する犯罪被害、ネット上の誹謗中傷やいじめなど、インターネット利用の弊害も深刻になっています。令和８年度も毛呂山町PTA連合会、毛呂山町青少年相談員協議会、毛呂山町青少年育成町民会議、毛呂山町子ども会育成会連絡協議会、毛呂山町青少年を見守る会等の各種団体に協力をいただき、青少年の非行防止活動を実施します。

また、青少年育成団体等との合同による「子育て講演会」や「彩の国２１世紀郷土かるた毛呂山町大会」を通じて、地域ぐるみで青少年を育成する機運を高めます。

### （５）人権教育の推進

生涯学習における人権教育は、町民一人一人が人権問題を正しく理解し、子どもから高齢者に至るまでお互いの人格を尊重しあえる「共生社会」の実現を目指して進められる教育です。

多くの町民が、人権感覚を身に付けられるよう、人権を尊重することの重要性を正しく認識し、人権への配慮がもてる人権教育を継続して推進します。

令和８年度は、様々な人権課題をテーマとし、一般町民を対象とする生涯学習人権教育講座「考えよう 住みよい社会と人権課題」シリーズ１４を企画し開催します。また、社会教育関係団体の役員や町職員、教職員等の資質の向上を図るため「人権教育指導者養成研修事業」を開催します。専門の講師による講義によって身近な人権に関する知識を深め、さらに一人ひとりが人権保護・擁護の姿勢や行動をとることができ、人権感覚を育てられるように努めます。

□ 生涯学習

【参考 令和7年度主催・共催事業】

事業名	会場	回数 (期日)	参加人数	事業内容
生涯学習人権教育講座 「考えよう 住みよい社会 と人権課題」シリーズ13	東 公民館等	8回	210人	ジェンダー、認知症、障害のある人、ハラ スメント、医療現場等における人権等をテ ーマにした専門家による講義
人権教育指導者養成研修 事業	役場等	7回	273人	団体や教職員等を対象に同和問題、多文 化、ハンセン病、障害のある人、ヤングケ アラー等についての講義
第70回二十歳のつどい	ウイズ もろやま	1/11	214人	企画運営委員による司会・進行 令和元年 度以来の2部構成とし、保護者の入場を認 め、来賓・主催者の入場人数を拡大した
寿大学	山根荘	3回	129人	ウォーキングトレーニング、交通事故防 止についての講座を開催
子ども大学にしいるま	城西大学 等	4回	参加児童数 2市町25人	城西大学、明海大学、日本医療科学大学と の連携により、各大学の特徴を活かした教 室等を開催
子育て講演会（中止）	—	—	—	
「彩の国21世紀郷土か るた」毛呂山町大会	総合公園	1/18	65人 団体15、個人13	毛呂山町子ども会育成会連絡協議会との 共催により開催
「親の学習」講座	町内4 小学校	4回	131人	就学児童健康診断時の保護者待機時間を 活用し、埼玉県家庭教育アドバイザーによ る講座を開催
「親の学習」講座	町内2 中学校	2回	184人	入学説明会時に県政出前講座を活用し 講座を開催



親の学習講座



寿大学